

平成 30 年度「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進期間及び女性活躍&ワーク・ライフ・バランス啓発強化月間（仮称）」及び「啓発 DAY（仮称）」の取組について（案）

趣 旨

- ・女性が様々な分野においてその能力を最大限に発揮し活躍していくには、長時間労働等の働き方の見直しや、男性の家事・育児・介護・地域活動等への参画の推進など、男女がともに仕事と生活を両立できる男女共同参画社会の実現が重要である。
- ・そのためにも、だれもが「やりがいを感じながら働く時間」と「家族とともに過ごす時間」と「自分自身の趣味や地域活動を楽しむ時間」を調和させ、豊かな暮らしの実現を図る「ワーク・ライフ・バランス」を推進することが有効であり、行政機関、経済団体、企業、労働団体、地域団体、市民がそれぞれの立場で「ワーク・ライフ・バランス」の取組をとともに進めることが必要である。
- ・そこで、大阪市では、夏季 8 月に、休暇取得推進期間等を設定し「ワーク・ライフ・バランス」を推進している民間企業が多く、市民等が休暇をとりやすく、こどもの夏休みで家族と過ごす時間が多くなることから、平成 28 年度より、8 月を「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間」と位置づけ、大阪市と女性きらめき応援会議構成団体との協働のもと啓発の取組を進めてきた。
- ・この間、実際に取組を実施してくるなか課題も見えてきたところであり、女性きらめき応援会議の一部のメンバーからは、8 月は、企業を対象とした啓発事業が取り組みにくい旨の申し出があった。
- ・一方、大阪府においては経済団体等と組織している「OSAKA 女性活躍推進会議」においては、平成 28 年度から 9 月を「OSAKA 女性活躍推進月間」と定め、女性の活躍推進に関するイベント等を集中的に実施するなど、女性の活躍推進に向けた機運醸成に努めている。これらの取組は「ワーク・ライフ・バランス」の推進とも密接に関連するものであり、連携を図ることが有効である。
- ・また、9 月も、連休が続き、家族と過ごす時間も比較的が多くなるなど、「ワーク・ライフ・バランス」の啓発の面でも効果があると考えられる。
- ・こうしたことから、平成 30 年度からは、これまでのように 8 月だけに限らず、9 月もあわせて「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進期間（仮称）」として位置づけ直すとともに、9 月に関しては、大阪府の「OSAKA 女性活躍推進月間」の取組とも連携し、「大阪市女性活躍&ワーク・ライフ・バランス啓発強化月間（仮称）」として設定する。
- ・さらに、平成 29 年 12 月に大阪市長に対し、大阪市女性活躍施策検討プロジェクトチームからの提言の中で、「意識を変える」取組に関わって、「啓発 DAY」を設定して官

民連携でフォーラム・各種イベント等を集中的に開催し、効果的に発信すべき旨の提言を受けており、この提言をふまえ、とくに、「大阪市女性活躍&ワーク・ライフ・バランス啓発強化月間(仮称)」とする9月において、「啓発 DAY(仮称)」をシンボリックに設定し取り組むことしたい。

実施体制

主催：大阪市

共催：(大阪女性きらめき応援会議構成団体、五十音順)

一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会、大阪市女性起業家情報交流協会、大阪市地域女性団体協議会、大阪市PTA協議会、大阪商工会議所、大阪労働局、公益財団法人21世紀職業財団関西事務所、公益社団法人関西経済連合会、公立大学法人大阪市立大学、特定非営利活動法人大阪NPOセンター、日本労働組合総連合会大阪府連合会

時期

「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進期間(仮称)」

平成30年8月・9月の2か月間

「大阪市女性活躍&ワーク・ライフ・バランス啓発強化月間(仮称)」

平成30年9月の1か月間

その中で「啓発 DAY(仮称)」を設定

取組内容

1. 大阪女性きらめき応援会議の構成団体による取組

次の から の取組例を参考として、各団体においてそれぞれが取り組むことを提案し実施する。実施にあたり大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間のロゴマークを積極的に使用する。各団体の取組内容は大阪で集約し情報の共有化を図る。

各団体等職員のワーク・ライフ・バランスを推進する取組(休暇取得促進や定時退社・ノー残業ウィーク等の設定等)

各団体の会員(企業)対象にワーク・ライフ・バランスの意義や重要性について啓発(広報紙、機関紙、メールマガジン等の活用)するとともに、特に企業において具体的な取組(休暇取得促進や定時退社・ノー残業ウィーク等の設定、ロゴマークの使用等)が進むよう働きかける。

市民等を対象としてワーク・ライフ・バランスの意義や重要性を啓発する取組(セミナー、講座の開催、チラシの配布等)

市民が参加できるイベント等の開催

各団体の情報発信ツール(HP、メールマガジン等)を活用してワーク・ライ

フ・バランスの意義・重要性や「ワーク・ライフ・バランス推進月間」について発信

啓発 DAY の取組への参画、協力

その他

2. 大阪市の取組

大阪女性きらめき応援会議構成団体や大阪市の各部局等による取組をとりまとめて情報発信し、ワーク・ライフ・バランス推進及び女性の活躍推進について市民等に広くアピールするとともに、仕事と家庭の両立やワーク・ライフ・バランスの意義・重要性について啓発を行う。

ロゴマークを活用した啓発記事を大阪市発行の広報紙やHP等の各種広報ツールに掲載しキャンペーンを行う。

ワーク・ライフ・バランス推進期間（仮称）中の大阪市の文化・スポーツのイベント等のチラシ等にロゴマークを掲載しキャンペーンを盛り上げる。

啓発 DAY に合わせてフォーラムを開催し、官民連携のもと女性活躍の機運の醸成を図る。

ロゴマークをワーク・ライフ・バランス推進月間に賛同する団体や市民等に無料で使用してもらい、キャンペーンに協力していただく。

応援会議構成団体の取組や市各部局の取組（イベント等の情報）についてとりまとめ、大阪市女性活躍サイト等で情報発信を行う。

大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証企業をはじめとした企業等において、8月9月の期間において具体的な取組が進むよう、経済団体等と連携して働きかける。

啓発 DAY を中心に官民協働したフォーラム等を実施する。